

大阪大谷大学 教育学部教育学科＜こども保育専攻＞専門教育科目カリキュラムマップ&科目ナンバリング（2025年度入学生適用）

科目区分	科目ナンバリング	授業科目	単位	学年	DP1				DP2				DP3		DP4					DP5		CAP	GPA					
					【1. 報恩感謝の心と幅広い教養】 ①互いの「いのち」を尊び、感謝の心で接し合うことができる。 ②文化や社会、自然に関する幅広い教養を身につけ、自己の存在と関連づけて理解できる。	2 保育・教育の担い手として、地域や分野から多文化に關心をもてる。	3 国際的視野から多文化に關心をもてる。	4 乳幼児期から成人までの各時期または連続した成長・発達について理解できる。	1 乳幼児期から成人までの各時期または連続した成長・発達について理解できる。	2 保育者と専門的知識・技能を修得している。	3 小学校教諭としての必要な専門的知識・技能を修得している。	4 中学校・高等学校教諭としての必要な専門的知識・技能を修得している。	5 特別支援教育に関わる職業人としての必要な専門的知識・技能を修得している。	1 問題発見・解決能力を有する。	2 他者との連携して社会に貢献できる基本的能力を有する。	1 他者の立場を理解し、相互の信頼関係を構築できる。	2 相手の話や意見を傾聴し、支持的態度を示すことができる。	3 他者との信頼関係を築き、意思疎通の基本を実践できる。	4 聞き手および自分が必要とする情報を把握・収集し、状況的に判断できる。	5 卒業後の自己目標を設定し、達成に向けて計画する姿勢を有している。	1 発達に応じた保育・授業の構成や教材・教具の工夫ができる。			2 個に応じた適切な指導・支援の存在を考慮し、必要に応じて行動することができる。				
専門必修科目	ED-R-EA1001	基礎ゼミⅠ	2	1													○		○					○	○			
	ED-R-EA2001-G	基礎ゼミⅡ	2	2						○								○		○				○	○			
	ED-R-EA3001	ゼミナールⅠ	4	3										◎				○		○				○	○			
	ED-R-EA4001	ゼミナールⅡ	4	4										◎				○		○				○	○			
	ED-R-EA1002-G	生涯発達と教育	2	1		○		○			◎									○				○	○			
専門選択科目	ED-R-EA4002	卒業研究	4	4											◎					○					○	○		
	ED-E-EA2104	ICT活用実践特論	2	2								○		○			◎									○	○	
	ED-E-EA3055	ICT活用教育演習	2	3								○		○			◎									○	○	
	ED-E-EA1048-A34	Reading/Listening A※	2	1										◎												○	○	
	ED-E-EA1049-A34	Reading/Listening B※	2	1										◎												○	○	
	ED-E-EA1050-A34	Speaking/Writing A※	2	1										◎												○	○	
	ED-E-EA1051-A34	Speaking/Writing B※	2	1										◎												○	○	
	ED-E-EC3002	遊び研究	2	3																					◎	○		
	ED-E-EC4002	遊び指導実践演習	2	4																					◎	○		
	ED-E-EC2005	遊び指導法Ⅰ	2	2																						○	○	
	ED-E-EC3003	遊び指導法Ⅱ	2	3																						○	○	
	ED-E-EC4005-G	遊び文化実践演習	2	4																						○	○	
	ED-E-EC2009	遊び論	2	2																						○	○	
	ED-E-EA2034-A2	音楽科教育法	2	2								○				◎										×	○	
	ED-E-EA1041	海外保育・教育研修A	1	1																			◎			○	○	
	ED-E-EA1042	海外保育・教育研修B	1	1																			◎			○	○	
	ED-E-EA2035-A2	家庭科教育法	2	2								○				◎								◎			×	○
	ED-E-EA4004	環境教育論	2	4																						◎	○	
	ED-E-EA1052	教育インターンシップ	1	1							○		○		○										◎		×	×
	ED-E-EA2105-A1234	教育行政学	2	2								◎		◎		◎										◎	×	×
	ED-E-EA1018-A1234DEGV	教育原理	2	1							◎																×	×
	ED-E-EA2106-A1234	教育社会学	2	2								◎		◎		◎											×	×
	ED-E-EA2033-A1234DHV	教育心理学	2	2								◎															×	×
	ED-E-EA3016-A234	教育相談の理論と実際	2	3									◎														×	×
	ED-E-EA2047-A234E	教育の方法と技術（ICT活用を含む）	2	2							◎																×	×
	ED-E-EA2090-A2	教科英語	2	2									◎														×	×
	ED-E-EA1011-A2	教科音楽	2	1									◎														○	○
	ED-E-EA1019-A2	教科家庭	2	1									◎														○	○
	ED-E-EA1015-A2	教科算数	2	1									◎														○	○
	ED-E-EA1020-A2	教科社会	2	1									◎														○	○
	ED-E-EA1016-A2	教科初等国語（書写を含む）	2	1									◎														○	○
	ED-E-EA1012-A2	教科図画工作	2	1									◎														○	○
	ED-E-EA2097-A2	教科生活	2	2									◎														○	○
	ED-E-EA1021-A2	教科体育	2	1									◎														○	○
	ED-E-EA1022-A2	教科理科	2	1									◎														○	○
	ED-E-EA2032-A1234G	教職論	2	2								◎		◎													×	○
	ED-E-EC3010-G	子育て支援	2	3																							○	○
	ED-E-EC4007-G	子育て支援実践演習	2	4																							○	○
	ED-E-EC4004	子育て支援ゼミナール	2	4																							○	○
	ED-E-EC2011-G	子ども家庭支援の心理学	2	2								◎															○	○
	ED-E-EC2012-G	子ども家庭支援論	2	2									◎														○	○
	ED-E-EA1056-A1G	子ども家庭福祉	2	1									◎														○	○
	ED-E-EC2013-G	子どもと絵本	2	2																							○	○
	ED-E-EC2014-G	子どもと家族	2	2																							○	○
	ED-E-EA2100-A1	子どもと環境	2	2									◎														○	○
	ED-E-EA1053-A1	子どもと健康	2	1									◎														○	○
	ED-E-EA1045-A1	子どもと言葉	2	1									◎														○	○
	ED-E-EC3004	子どもと社会	2	3																							○	○
	ED-E-EC2006-G	子どもと植物	2	2																							○	○
	ED-E-EC3005	子どもと動物	2	3																							○	○
	ED-E-EA2101-A1	子どもと人間関係	2	2									◎														○	○
	ED-E-EA1054-A1	子どもと表現	2	1									◎														○	○
	ED-E-EC3007-G	子どもの食と栄養	2	3									◎														○	○
	ED-E-EC2015-G	子どもの健康と安全	2	2									◎														○	○
	ED-E-EC2016-G	子どもの保健	2	2									◎														○	

科目区分	科目ナンバリング	授業科目	単位	学年	DP1					DP2					DP3		DP4					DP5		CAP	GPA																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
					【1. 親恩感謝の心と幅広い教養】					【2. 専門的な知識・技能】					【3. 問題解決能力】		【4. 自律的・主体的・共感的態度】					【5. 実践力】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
					①互いの「いのち」を尊び、感謝の心で接し合うことができる。 ②文化や社会、自然に関する幅広い教養を身につけ、自己の存在と関連づけて理解できる。					①乳幼児、児童、生徒の成長・発達のみちすじを理解することができる。 ②各専攻の目指す職業人として必要な専門的知識・技能を修得している。					①社会の変化・高度化に伴う課題を発見し、必要な情報を収集して分析・判断し、対応することができる。 ②専門的な知識・技能に基づいて、知見や提案を他者に分かりやすく説明し、協働して問題解決を図ることができる。		①教育・保育活動に対して深い関心と高い熱意を示し、自律的・主体的・継続的に自己研鑽を積むことができる。 ②人間に対する洞察力と客観的な視座を保持しながら、多様な人々に共感的態度で接することができる。					①発達に応じた保育・授業の構成や教材・教員の工夫ができる。 ②個に対応した指導や支援ができる。 ③大学での学びをもとに、他者のために行動する力を身につけている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1. 誕生と死、保育・教育の担い手としての役割や社会的責任について理解し、尊重した行動をとることができる。					2. 保育・教育の担い手としての役割や社会的責任について理解し、尊重した行動をとることができる。					3. 国際的視野から多文化理解の観点から、理解できる幅広い知識を有する。					1. 乳幼児期から成人までの各時期または連続した成長・発達について理解できる。					2. 保育者としての必要な専門的知識・技能を修得している。					3. 小学校教諭としての必要な専門的知識・技能を修得している。					4. 中学校・高等学校教諭としての必要な専門的知識・技能を修得している。					5. 特別支援教育に関わる職業人としての必要な専門的知識・技能を修得している。					1. 問題発見・解決能力を有する。		2. 他の人々と連携して社会に貢献できる基本的能力を有する。					1. 他者の立場を理解し、相互の信頼関係を構築することができる。					2. 相手の話を傾聴、共感し、支持的態度を示すことができる。					3. 他の人々との信頼関係を築き、意思疎通の基本的実践できる。					4. 聞き手および自分が必要とする情報を正確に把握・収集し、状況を的確に判断できる。					5. 卒業後の自己目標を設定して、達成に向けて計画する力、自己研鑽する姿勢を有している。					1. 保育・授業の指導案を作成し、必要となる教材・教員リソースを準備することができる。					2. 個に応じた適切な指導や支援の在り方を考え、行動することができる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ED-R-EA3002-A1G	保育内容総論	2	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

※：こども保育専攻を選択した場合、卒業単位には含まれない。